

取付説明書(共通)

XF11NX/X9NX/X9NXL/X8NX/7WNX/7DNX

ワイドXGA LED液晶 メモリーナビ

23Model Year

販売店様へ
製品取り付け終了後に、必ずこの取付説明書をお客様へお渡しください。

- 仕様及び外観は、改良のために予告なく変更する場合があります。
 - 本説明書の写真やイラストは、撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。
 - 本製品は国内専用です。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または、登録商標です。

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

<電話でのお問い合わせ>
TEL: 0570-008638
※全国どこからでも国内通話料金でご利用いただけます。
(携帯電話・PHS: 20 秒 10 円)
※一部 IP 電話など接続できない場合は、次の番号をご利用ください。
03-6704-4926 または
03-6747-4221
<メールでのお問い合わせ>
ホームページのお問い合わせフォームより受け付けています。
<FAXでのお問い合わせ>
FAX: 045-522-8700

<LINE でのお問い合わせ>
「及友追加」から友だち追加できます。
※LINE アカウントをお持ちでない場合は、LINE 会員登録が必要になります。



電話受付時間(土、日、祝日、弊社休業日を除く)
月～金: 9:30～17:30
アルパインホームページ
https://www.alpine.co.jp

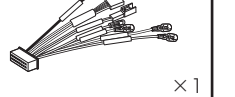
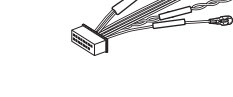
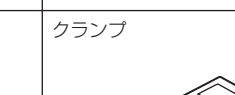
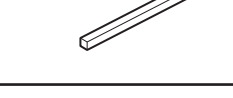
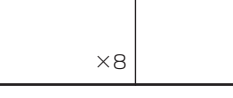
ALPINE製品に関してのご質問と回答をご紹介します。

ALPINE株式会社
Designed by ALPS ALPINE Japan
Printed in Japan (Y.A1)
68-44781Z71-A

1. はじめに

1 付属部品を確認し、工具／取り付け情報をそろえる。

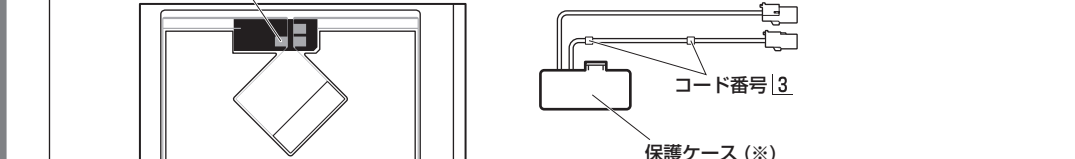
- XF11NXをお買上げのお客様は、「XF11NX専用取付説明書」もあわせてご覧ください。

■ 電源コード	■ リモートコード	■ USB 接続ケーブル	■ 音声操作用 / ハンズフリー電話用外部マイク
(7DNX 付属)			
			
x1	x1	x1	台座 1 両面テープ x1
■ カメラコード一式	■ フィルムアンテナ一式		
			x1
x1	x1	x1	
■ GPS/テレビ用フィルムアンテナ	■ テレビ用フィルムアンテナ (A)	■ テレビ用フィルムアンテナ (B)	
			x2
GPS/テレビ用アンテナコード (コード番号 1)	テレビ用アンテナコード (コード番号 2)	テレビ用アンテナコード (コード番号 1,4)	x2
x1	x1	x1	
クリーナー	クランプ		
			x6
x1	x6		
■ スポング (除菌用)	■ 取り付けネジ一式		
(X9NX/X9NXL/X8NX/7WNX/7DNX 付属)			
			x8
x1	x8	x8	

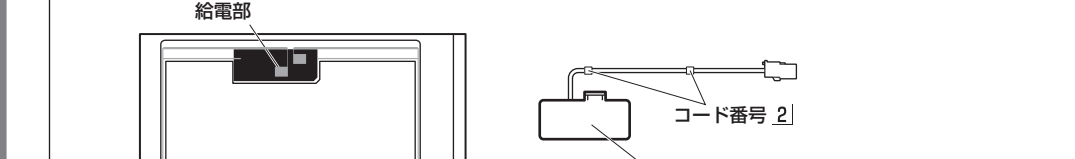
フィルムアンテナの取り付け方法(フロントウィンドウの場合)

フィルムアンテナの貼り付け面とアンテナコード番号を確認する

■ GPS/テレビ用フィルムアンテナとコード：給電部が見える面が車内側です。



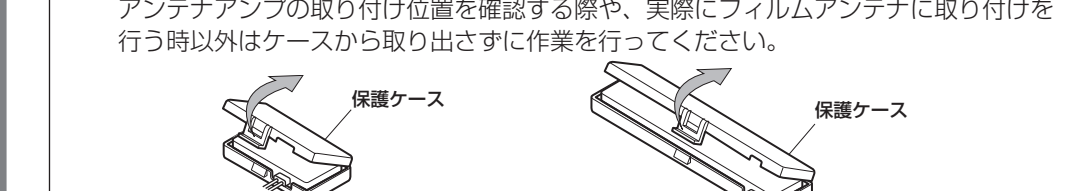
■ テレビ用フィルムアンテナ(A)とコード：給電部が見える面が車内側です。



■ テレビ用フィルムアンテナ(B)とコード：台紙に文字が印刷されている面が車内側です。



※ アンテナアンプは給電端子を保護するためケースに入っています。アンテナアンプの取り付け位置を確認する際や、実際にフィルムアンテナに取り付けを行う時以外にはケースから取り出さずに作業を行ってください。



<フィルムアンテナの取り扱いについての注意>

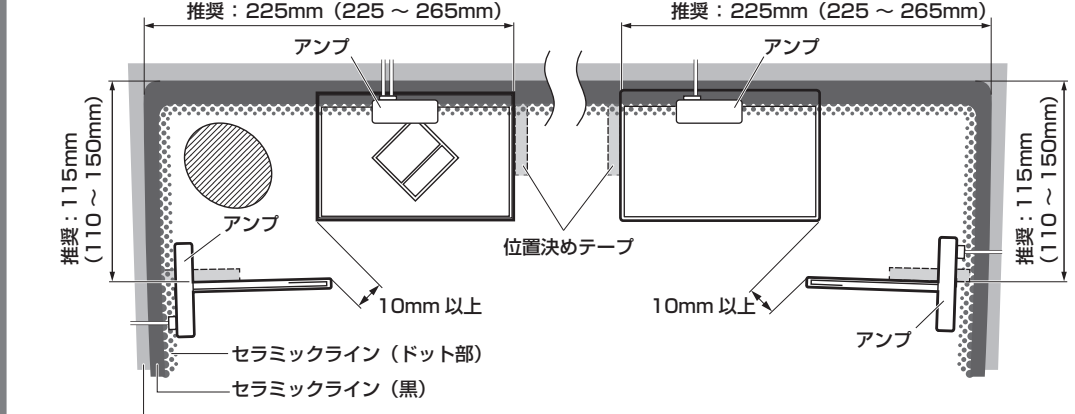
- 透明フィルムや保護フィルムをはがすときはフィルムアンテナを強く曲げないでください。アンテナが断線する恐れがあります。
- 透明フィルムや保護フィルムは急にはがさないでください。アンテナが断線する恐れがあります。
- 透明フィルムや保護フィルムをはがした後は、アンテナに直接触れたり、物を当てたりしないでください。皮脂や埃がつくとアンテナが貼りつかなくなります。

注意

- 下記の手順は基本的な取り付けの一例です。必ず車両側の内装部品(内張りやAピラーカバーなど)とアンパが干渉しない位置を確認してからフィルムアンテナの取り付けを行ってください。

1 フィルムアンテナの取り付け位置を決める

「フィルムアンテナ取付完成概略図」と下図を参考に、車外からセロハンテープなどを貼り内装部品とアンパが干渉しない位置を決めてください。



2 車両の内装部品(内張りやAピラーカバーなど)を取り外す

注意

- 樹脂製の内装部品はソメや突起等で固定されており、無理に外すと破損や変形する場合があります。

3 フィルムアンテナを取り付ける

- フロントウィンドウの汚れ(こみ・油等)やくもり止めを付属のクリーナーを使ってきれいに拭きとってください。油膜や糸くずが残っていると気泡発生の原因になります。
- 水または界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。
- フロントウィンドウは、完全に乾いた状態にしてから作業を行ってください。
- 冬場の貼り付けの場合は、霜取りやウィンドウ面を暖めてから作業を行ってください。その際は、フィルムアンテナ自体も暖めてください。

必ずお読みください

- ご使用の前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる事故やケガに対して、当社は責任を負いかねます。
- 本機の取り付けには、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店に取り付けを依頼してください。

- 仕様及び外観は、改良のために予告なく変更する場合があります。
- 本説明書の写真やイラストは、撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。

次のことに注意しながら取り付け作業を進めてください。

- 作業には時間がかかります。明るいうちに終了できるように余裕を持って作業 してください。
- 取り付けは、車種・グレード・年式によって異なります。取り付けに関わる情報をお買い上げ店より入手してください。
- 車のインパネ等の「取り付け外し情報」をお買い上げ店から入手してください。
- 動作確認の際には本機の操作を行いますので、取扱説明書必ずお読みください。
- 希望する取り付け位置に対して、コードの長さが必要なことを確認してください。
- 最終的には、コードについているラベルや本説明書を確認しながら、注意して行ってください。
- 組み合わせる製品によって使用できない場合があります。組み合わせる製品の取付説明書も合わせてご覧ください。
- 取り付け場所についてディスクやSDカードの出し入れの際、車のシフト操作に支障がないことを確認のうえ取り付け場所を指定してください。
- 水害に對しては40日以内に受け付けてください。
- フィルムアンテナ貼り付け前に必ずフィルムアンテナとコードを仮止めて、コードの長さが十分にあること、およびテレビ、ラジオにノイズが入らないことを確認してください。
- 不明な点はお買い上げ店、インフォメーションセンターにお問い合わせください。

安全にお使いいただくために、必ずお守りください

- この取付説明書は、製品を安全に正しくお使いいただく、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

■ 誤った使用をした場合に生じる危害・損害の程度の説明

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う危険が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の説明

	必ず実行していただく強制の内容を示しています。		注意(警告を含む)しなければならない内容を示しています。
	禁止(やってはいけないこと)の内容を示しています。		

取り付け・接続

警告

- 強制
- DC12Vマイナスアース車専用です
24V車で使用しないでください。事故・火災・故障の原因になります。
- 取り付け・配線、取り付け場所の変更は、安全のため必ず販売店に依頼する
取り付け、配線や取り外しには、専門技術と経験が必要です。誤った取り付けや配線、取り外しをした場合、事故・火災・ケガ・故障の原因となります。また、お客様ご自身による取り付け・配線は、事故・火災・ケガ・故障の原因になります。

説明書に従って、取り付け・配線をする
作業は、手順通りに正しく行ってください。火災・事故の原因になります。

配線作業の前にバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をする
感電・ケガの原因になります。

コード類は運転操作の妨げとならないように束ねる
ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、交通事故・故障の原因になります。

コードの被覆がない部分はテープなどで絶縁する
ショートのほか、火災や感電、故障の原因になります。

安全のため、パーキングブレーキ線を必ず接続する
交通事故の原因になります。パーキングブレーキ線の接続により、走行中はテレビ、ビデオの画像が表示されず、音声のみとなります。また、画面を注視する必要がある複雑な機能は操作できないようになっています。

ヒューズ交換は、規定容量(アンペア数)を守る
事故・火災・故障の原因になります。

電池・ネジなどの小物は、幼児の手の届かないところに保管する
誤って飲み込み、事故・ケガの原因になります。飲み込んだ場合には、ただちに医師に相談してください。

フィルムアンテナは、保安基準の取付許容範囲に貼り付ける
視界不良による事故の原因になります。

2. フィルムアンテナを取り付ける

- 警告
- 前方の視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバー等運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、取り付けしないでください。事故・ケガの原因になります。
 - コード類は運転操作の妨げとならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダル等に巻き付くと、事故・故障の原因になります。

- 注意
- フィルムアンテナは、一度貼り付けたら貼り直できません。
 - フィルムアンテナはとてもデリケートな、作業時の取り扱いには十分に注意ください。
 - フロントウィンドウに貼り付ける場合、フロントビラーにエアバッグを搭載している車には、取り付けことはできません。また、カーテンエアバッグ近くに配線をする場合は、カーテンエアバッグに干渉しないように配線してください。
 - 熱反射タイプまたは熱吸収タイプのガラスには、電波を通さないものがありますのでご注意ください。詳しくはカーディーラーへお問い合わせください。
 - 車種によっては貼り付けられない場合があります。その場合はお買い上げの販売店にご相談ください。
 - 本フィルムアンテナは、セラミックラインの上に貼り付けても問題はありません。できるだけ車体に近い場所に貼り付けてください。
 - フィルムアンテナ貼り付けウィンドウにFM/AMラジオアンテナが内蔵されている場合やTVアンテナ・FM多用途フィルムアンテナ(別売)等すでに貼り付けている場合は、各アンテナから10cm以上距離確保して貼り付けてください。このため指定の位置や寸法内に貼り付けられないことがあります。その場合はお買い上げの販売店にご相談ください。
 - フィルムアンテナを折り曲げないよう、注意して取り扱ってください。
 - 作業場所は風が無く、空気にゴミ、ホコリ等が舞い場所を選んでください。
 - 気温が低い時に作業を行う時は、接着力の低下を防ぐため車内ヒーターやデフロスタースイッチをONにしてフィルムアンテナ貼り付けウィンドウを暖めてから作業を行ってください。
 - 車室内に貼り付けるアンテナはエアコンモーター等から出るノイズにより、テレビの映りが悪くなることがありますが故障ではありません。

フィルムアンテナの取り付けは「フィルムアンテナの取り付け方法(フロントウィンドウの場合)」を参照してください。

強制

取り付けと配線が終わったら、電製品が正常に動作するか確認する
正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、交通事故の原因になります。

禁止

分解・改造をしない
特にコードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。事故・火災・感電の原因になります。

禁止

視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、取り付けない
事故・ケガの原因になります。

取り付け・アース接続には、ハンドル・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わない
制動不能・火災の原因になります。

助手席エアバッグの近くに取り付け・配線をしない
エアバッグの動作を妨げ、死亡事故・ケガの原因になります。

車体に穴を開ける場合には、パイプ・タンク・電気配線などを傷つけない
事故・火災の原因になります。

注意

強制

車体のネジを使用して取り付けを行うときは、ネジが緩まないように確実に締め付ける
ネジが緩み、事故・故障の原因になります。

コード類を車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にはさんだり、突起部に当てないよう配線する
断線やショートのほか、感電・火災の原因になります。

付属部品を指定通りに使い、確実に固定する
付属の部品以外の使用や指定用途以外の使用は、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できず外力により外れたりして運転の妨げとなり、事故・故障の原因になります。

コード類は絶対に途中で切断しない
コード類にはヒューズがついている場合があるため、保護回路が働かなくなり、火災の原因になります。

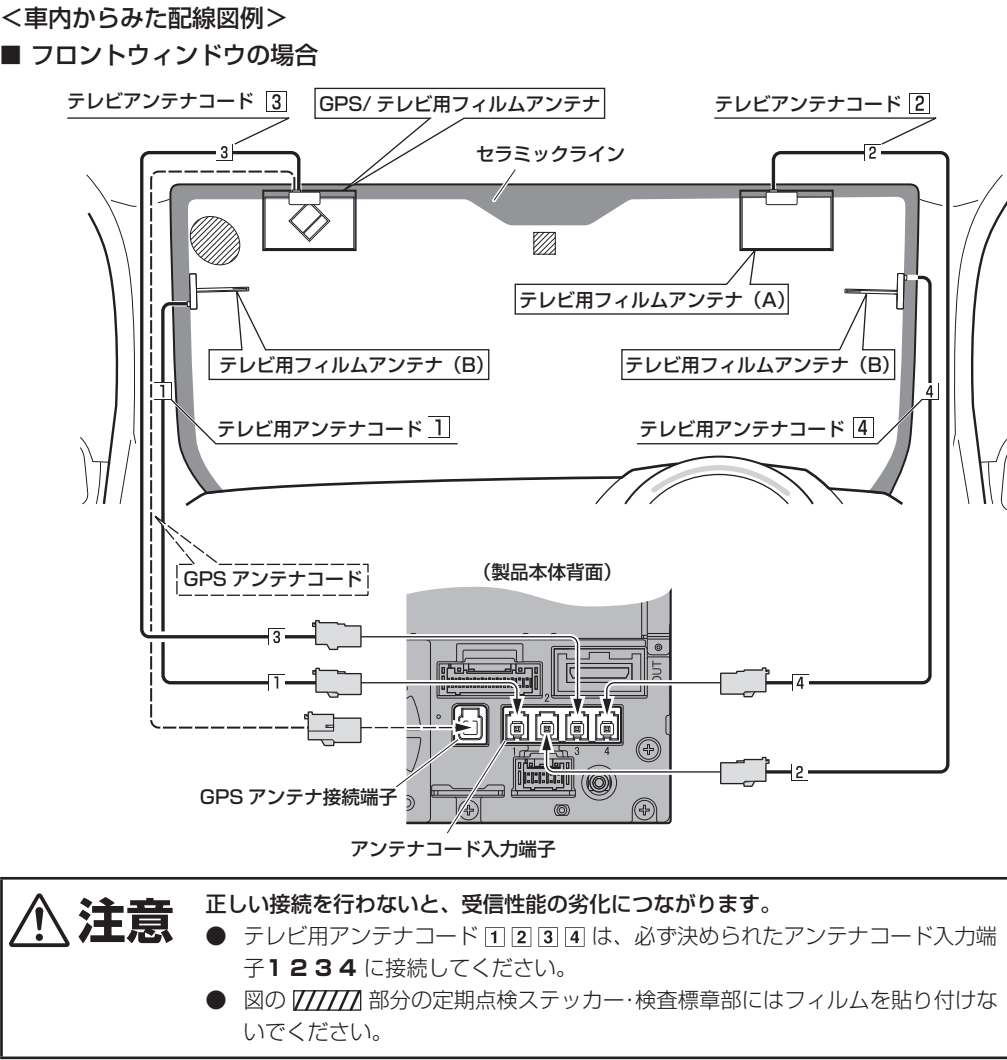
コード類の配線は、車体の高温部に接触させない
火災や感電の原因になります。

水のかかるところ、湿気やホコリが多いところには取り付けない
火災・故障の原因になります。

通風孔・放熱板をふさがない
火災・故障の原因になります。

フィルムアンテナ取付完成概略図

国土交通省が定める保安基準に適合させるため、フィルムアンテナは、必ず下記のように貼り付けてください。



3. 音声操作用/ハンズフリー電話用外部マイクを取り付ける

- 注意
- 安全にお使いいただくために、次のような場所に取り付けてください。

 - 安定しているしっかりした場所。
 - 運転したときに視界や運転操作の妨げにならない場所。
 - 音声操作用/ハンズフリー電話用外部マイクは、ドライバーの声が拾いやすい場所に取り付けてください。発話するときに、姿勢がかわる様なことがあると、走行中の安全に支障をきたします。ドライバーの声が拾いやすい様に、マイクの向きや距離を考慮してから取り付けてください。

1 音声操作用/ハンズフリー電話用外部マイクを取り付ける。

注意

- 音声操作用/ハンズフリー電話用外部マイクを取り付けないと、ハンズフリー、および音声認識機能が使えません。
- 音声操作用/ハンズフリー電話用外部マイクのコードは、ハンドル操作やブレーキ操作など運転操作の妨げにならないように配線してください。

4. 接続する 接続することにより、OKに ✓点をつけてください。

1 はじめに

- 接続は、車の電装系を理解できる知識が必要です。曖昧な理解で作業を進めると車体に重大な影響を与える場合がありますので、専門業者に依頼することをお勧めします。
- 接続は奥までしっかりと差し込んでください。誤接続を避ける為に、接続するたびに接続部にチェックマークを書き込んでください。
- 接続の際は、それぞれの製品に付属されている専用コードをご使用ください。なお、関連製品の接続に関する説明書も合わせてご覧ください。作業を進めてください。

- 注意
- 正しい接続をする。
正味の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。接続しないコードは、絶縁テープを巻く等の処置をしてください。

2 車両ハーネスを確認する。

■ 必要に応じて圧着コネクタを装着する。

コードが突き当たるように

ストッパー

車両側コード

圧着コネクタ (カメラコード付属)

ペンチ

3 接続する。

基本接続図および接続例は裏面を参照してください。

